安全データシート

次の規則に基づいて： JIS Z7253-2019

ReduClean

バージョン番号: 1.0 編集日: 2026-07-07

項目1-化学品及び会社情報

1.1 製品特定名

商品名 **ReduClean**

1.2 推薦用途及び使用上の制限

推薦用途 園芸用温室の ReduSystems 遮光剤を除去するための洗浄剤
産業用用途

使用上の制限 皮膚との直接的接触がある物質に使用しないよう
私用（家庭）に使用しないよう

1.3 供給者の会社名称、住所及び電話番号

Lumiforte EMEA B.V.
Geerstraat 8
5111 PS Baarle-Nassau
オランダ

電話番号: +31 (0)1 35 07 53 99
メール: safety@lumiforte.com
ホームページ: www.lumiforte.com

1.4 緊急連絡電話番号

緊急時情報提供 +31 (0)1 35 07 53 99
当該番号は次の営業時間に利用可能: 月－金 09:00 - 17:00, CET
：中央ヨーロッパ時間

項目2-危険有害性の要約

2.1 物質及び混合物の分類

化学品のGHS分類

章	危険性クラス	区分	危険有害性クラス及び区分	危険有害性情報
2.16	金属腐食性化学品	1	Met. Corr. 1	H290
3.2	皮膚腐食性／刺激性	1	Skin Corr. 1	H314
3.3	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	1	Eye Dam. 1	H318
3.8	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	2	STOT SE 2	H371

H 警句の全文：第１６節を参照

最も重要な物理化学的悪影響、人の健康と環境に対する影響及び症状

皮膚腐食性は皮膚に対する不可逆的な損傷を生じさせることである．即ち表皮を貫通して真皮に至る壊死である．短期ばく露からの急性影響が予想される．

2.2 ラベル要素

表示

- 注意喚起語 危険
- 絵表示

GHS05, GHS08



- 危険有害性情報

H290	金属腐食のおそれ.
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷.
H371	臓器の障害のおそれ (呼吸器系).

- 注意書き

P234	他の容器に移し替えないこと.
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと.
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること.
P301+P330+P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと.
P303+P361+P353	皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと.
P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること.
P310	ただちに医師に連絡すること.
P501	内容物/容器を市町村/都道府県/国/国際の規則に廃棄すること.

- 有害成分の表示

含有: 水酸化ナトリウム; Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.

2.3 他の危険有害性

PBT と vPvBの評価の結果

含まれていないPBT-/vPvB-物質が≥0.1%の濃度で.

内分泌かく乱物質

内分泌かく乱化学物質（ED）を0.1%以上の濃度で含まない.

項目3-組成及び成分情報

3.1 物質

非該当（混合物）.

3.2 混合物

製品は、供給者の現在の知識に基づいて分類され、製品の分類に寄与する（他の）成分を含まないため、このセクションで報告する必要があります.

物質名	特定名	Wt%	化学品のGHS分類	絵表示	注記	特定の濃度限界値
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	CAS-番号 51981-21-6	5 - < 10	Met. Corr. 1 / H290			
水酸化ナトリウム	CAS-番号 1310-73-2	1 - < 2.5	Met. Corr. 1 / H290 Skin Corr. 1 / H314 Eye Dam. 1 / H318 STOT SE 1 / H370 Aquatic Acute 3 / H402			
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	CAS-番号 85536-14-7	1 - < 2.5	Acute Tox. 4 / H302 Skin Corr. 1C / H314 Eye Dam. 1 / H318 Aquatic Acute 2 / H401 Aquatic Chronic 3 / H412			
Sodium p-cumenesulphonate	CAS-番号 15763-76-5	1 - < 2.5	Eye Irrit. 2 / H319			

備考

特に明記しない限り、与えられる全ての百分率は重量百分率であります. H 警句の全文：第１６節を参照.

項目4-応急措置

4.1 応急処置の記述

一般的な備考

被災者から目を離さない. 被災者を危険区域から移動させる. 意識不明の場合、回復体位にする。口にはなにも入れないこと. 服を伸ばさないでください. 疑念がある場合や症状が持続する場合には医者の診察を受けること.

吸入した場合

新鮮な空気を入れること. 不規則な呼吸や呼吸停止の場合、ただちに医者の診察を受け、応急処置を開始すること. ただちに医師に連絡すること. 気道刺激の際は医師の診察を受けること.

皮膚に付着した場合

服を脱ぐ前に、直ちに汚染された衣類及び皮膚を多量の水で洗うこと, もし可能なら. ただちに医師に連絡すること.

目に入った場合

開瞼しておき、最低１5分間多量な清浄水で洗浄しておくこと. コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること. ただちに医師に連絡すること.

飲み込んだ場合

口を水ですすぐこと（本人が意識がある際のみ）. 無理に吐かせないこと. ただちに医師に連絡すること.

4.2 最も重要な急性および遅発症状と影響

発赤. 痛み. 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷.

4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

専門家のアドバイス医師が抗毒物管理センターに連絡してくださいするために.

項目5-火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤

水噴霧; フォーム; ドライ消火剤; 二酸化炭素 (CO2); 砂;
環境に適する消防対策を調整すること.

不適切な消火剤

水ジェット.

5.2 化学品から生じる特定の危険有害性

金属腐食性化学品.

有害燃焼生成物

火災時に有害なフューム/煙が発生することがあります. 一酸化炭素 (CO). 二酸化炭素 (CO2). 二酸化硫黄 (SO2).

5.3 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

火災や爆発の際には、発生する気体を吸入しないこと. 環境に適する消防対策を調整すること. 消火水が排水路や水流に流出しないよう防ぐこと. 汚染された防火用水を別けて回収すること. 標準な警備で妥当な距離から消化活動を行うこと.

消火作業者用の特別な保護具

自給式呼吸装置 (SCBA). 消防士のための標準的な保護服.

項目6-漏出時の措置

6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

非緊急事態要員に対して

危険区域から避難または専門家に助言を求める必要性などの応急処置に従うこと. 皮膚、眼や私服の汚染を防ぐため、適切な保護道具を着用すること（安全データシートの８節に記載されている個人保護道具を含む）. ヒトを安全な場所に誘導すること. 汚染地域を換気すること.

緊急事態要員に対して

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーのばく露の際は呼吸器を着用すること．要求されているように個人保護道具を着用すること．

6.2 環境上の予防措置

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと．汚染された水は確保し、廃棄すること．

6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法、及び機材

流出を封じ込める方法について適切な助言

下水溝を覆うこと．

流出を浄化する方法について適切な助言

液体結合材（砂、珪藻土、酸性結合材、万能結合材、おがくず）で吸収する．

流出と放出などについての他の事柄

適切な容器にて処分すること．汚染地域を換気すること．

6.4 他の節を参考に

有害性燃焼生成物：第５節を参照．個人の保護具：第８節を参照．混触危険物質：第１０節を参照．廃棄上の注意：第１３節を参照．

項目7-取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

勧告

- エアゾールやダストの発生及び火災の防止対策

局所及び全体換気を使用すること．よく換気された場所で使用すること．

- 混触危険性物質または混合物の取扱い

酸と混ぜてはいけない．

一般的な労働衛生の手順

使用後の手洗い．作業域内での飲食と喫煙の禁止．食事する場所に入る前の、汚染された衣類と防具の取り外し．飲食物を化学製品と一緒に保管しないこと．通常食物が保管されている容器に化学製品を入れないこと．食品、飲料、動物用のエサからは離して保管．

7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

次のリスクに直面した場合

- 腐食性条件

耐腐食性/耐腐食性内張りのある／．．．容器に保管すること．

- 燃焼危険性

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙．

- 混触危険性物質または混合物

次の物質から遠ざけること：: 酸化物質, 酸, 強塩基
, 強酸, 金属．

影響の制御方法

次の外部ばく露から保護すること：

高い温度．紫外線放射／日光．霜．

その他の情報提供を考慮

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと．

- 輸送容器の適合性

ステンレス鋼．ポリエチレン．

- 輸送容器の不適合性

錫, 鉛, 銅, アルミニウム, マグネシウム, 亜鉛,

7.3 特定の最終製品

第1.2節のを参照.

項目8-ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター

国内限度値

職場ばく露限界値（職場ばく露限界）

国	物質の名前	CAS-番号	特定名	OEL-M [ppm]	OEL-M [mg/m³]	STEL [ppm]	STEL [mg/m³]	注釈	出典
JP	水酸化ナトリウム	1310-73-2	OEL						JSOH

注釈

OEL-M 時間加重平均（長期ばく露）：参考期間８時間の時間加重平均で測定あるいは計算

STEL 短期ばく露限界：他に特定さてない場合、参考期間15分内で超えてはいけない限界

関連するDNEL-/DMEL-/PNECとその他の閾値

混合物の成分の関連するDNEL

物質名	CAS-番号	エンドポイント	閾値	保護目標、ばく露の経路	次の部門に用いられる：	ばく露時間
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	DNEL	7.3 mg/m³	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－全身的作用
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	DNEL	15,000 mg/kg 体重／日	ヒト、経皮	労働者（企業）	慢性－全身的作用
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	DNEL	1.8 mg/m³	ヒト、吸入	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	DNEL	7,500 mg/kg 体重／日	ヒト、経皮	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	DNEL	1.5 mg/kg 体重／日	ヒト、経口	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
水酸化ナトリウム	1310-73-2	DNEL	1 mg/m³	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－局所的作用
水酸化ナトリウム	1310-73-2	DNEL	1 mg/m³	ヒト、吸入	消費者（民間家庭）	慢性－局所的作用
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	DNEL	7.6 mg/m³	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－全身的作用
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	DNEL	119 mg/kg 体重／日	ヒト、経皮	労働者（企業）	慢性－全身的作用
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	DNEL	1.3 mg/m³	ヒト、吸入	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-	85536-14-7	DNEL	42.5 mg/kg 体重／日	ヒト、経皮	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用

混合物の成分の関連するDNEL

物質名	CAS-番号	エンドポイント	閾値	保護目標、ばく露の経路	次の部門に用いられる：	ばく露時間
alkyl derivs.						
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	DNEL	0.425 mg/kg 体重／日	ヒト、経口	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	DNEL	37.4 mg/m³	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－全身的作用
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	DNEL	191 mg/kg 体重／日	ヒト、経皮	労働者（企業）	慢性－全身的作用
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	DNEL	6.6 mg/m³	ヒト、吸入	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	DNEL	68.1 mg/kg 体重／日	ヒト、経皮	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	DNEL	3.8 mg/kg 体重／日	ヒト、経口	消費者（民間家庭）	慢性－全身的作用

混合物の成分の関連するPNEC

物質名	CAS-番号	エンドポイント	閾値	生体	環境コンパートメント	ばく露時間
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	PNEC	9.45 mg/l	水中の微生物	淡水	短期（単回）
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	PNEC	0.945 mg/l	水中の微生物	海水	短期（単回）
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	PNEC	41.2 mg/l	水中の微生物	下水処理場 (STP)	短期（単回）
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	PNEC	4.12 mg/kg	水中の微生物	淡水堆積物	短期（単回）
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	PNEC	0.412 mg/kg	水中の微生物	海底堆積物	短期（単回）
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	PNEC	0.5 mg/kg	地球型生物	土壌	短期（単回）
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	PNEC	0.268 mg/l	水中の微生物	淡水	短期（単回）
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	PNEC	0.027 mg/l	水中の微生物	海水	短期（単回）
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	PNEC	3.43 mg/l	水中の微生物	下水処理場 (STP)	短期（単回）
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	PNEC	8.1 mg/kg	水中の微生物	淡水堆積物	短期（単回）
Benzenesulfonic	85536-14-7	PNEC	6.8 mg/kg	水中の微生物	海底堆積物	短期（単回）

混合物の成分の関連するPNEC						
物質名	**CAS-番号**	**エンドポイント**	**閾値**	**生体**	**環境コンパートメント**	**ばく露時間**
acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.						
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	PNEC	35 $^{mg}/_{kg}$	地球型生物	土壌	短期（単回）
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	PNEC	0.1 $^{mg}/_{l}$	水中の微生物	淡水	短期（単回）
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	PNEC	0.01 $^{mg}/_{l}$	水中の微生物	海水	短期（単回）
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	PNEC	100 $^{mg}/_{l}$	水中の微生物	下水処理場 (STP)	短期（単回）
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	PNEC	0.372 $^{mg}/_{kg}$	水中の微生物	淡水堆積物	短期（単回）
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	PNEC	0.037 $^{mg}/_{kg}$	水中の微生物	海底堆積物	短期（単回）
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	PNEC	0.016 $^{mg}/_{kg}$	地球型生物	土壌	短期（単回）

8.2 ばく露防止

適切な工学的管理方法

一般的な排気. 職場で洗眼ステーションと安全シャワーを提供する.

個人保護装置（個人的保護措置）

眼/顔面の保護



サイドプロテクション付きの安全ゴーグルを着用すること 顔面保護具を着用すること.

皮膚の保護



化学保護衣.

手の保護



適切な手袋を着用. 使用前に密封性/不浸透性を確認すること. 特殊用途の際には手袋の供給者に上記の保護手袋が耐化学薬品性かどうか確認することを推奨する. 適切な手袋の選択は、唯一の材料に依存するだけでなく、品質のさらなるマークにし、メーカーによって異なりません。生成物は、いくつかの物質の調製と同様に、手袋材料の抵抗値は、予め計算され、適用前にチェックすることがありすることができません.

- 材料の種類

PVC: ポリ塩化ビニル, NR: 天然ゴム、ラテックス, ニトリルゴム, ブチルゴム

- 材料の厚さ

最小限の手袋を使用する 材料の厚さ:
PVC: ポリ塩化ビニル, NR: 天然ゴム、ラテックス, ブチルゴム: ≥ 0,5 mm.
ニトリルゴム: > 0,35mm.

- 手袋の材料の透過時間

最小限の手袋を使用する 手袋の材料の透過時間: >480分（透過性：レベル６）.

- その他の保護

皮膚再生の為に回復期を取ること. 予防用の皮膚保護（バリアクリーム／軟膏）を推奨する. 取扱後は手をよく洗うこと.

呼吸器の保護

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること．タイプ：ABEK-P2（ガス、蒸気と粒子に対する結合フィルター、カラーコード：茶色／グレー／黄色／緑／白）．

環境ばく露管理

環境への制御されていない放出を避けるために適切な予防措置を講じてください．排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと．

項目9-物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理化学的特性に関する情報

物理状態	液体
色	無色の
臭い	特有
融点／凝固点	測定できない
沸点又は初留点及び沸点範囲	100 °C 混合物の一つの成分に関する計算値
蒸発速度	測定できない
可燃性	素材は可燃性だが、簡単に発火しない
爆発下限界及び爆発上限界	LEL: UEL: 測定できない
引火点	データがない
自然発火点	380 °C (自然発火点（液体、気体）) 混合物の一つの成分に関する計算値
分解温度	データがない
pH（値）	13 (塩基)
動粘性率	1,455 $^{mm^2}/_{s}$ では 20 °C
溶解度	測定できない

n-オクタノール／水分配係数（log値）	この情報は、入手できない

蒸気圧	2.3 kPa では 20 °C 混合物の一つの成分に関する計算値

比重

密度	1.1 $^{g}/_{cm^3}$
相対ガス密度	当該特性に関する情報がない

粒子特性	非該当 (液体)

9.2 その他の情報

物理的危険性クラスに関連するデータ	追加情報がない
他の安全特性	追加情報がない

項目10-安定性及び反応性

10.1 反応性

金属腐食性化学品. と反応します： 酸, アンモニウム塩, ハロゲン化炭化水素.

10.2 化学的安定性

常温や気圧の元、当該物品は通常の保管または取扱により安定している.

10.3 危険有害反応可能性

アンモニウム塩. 水分が存在するとほとんどの金属と反応し、非常に可燃性の高いガスである水素を放出する。.

10.4 避けるべき条件

紫外線放射／日光. 極端に高いまたは低い温度.

10.5 混触危険物質

酸化性物質. 強酸. 強塩基
. 金属.

下記によって可燃性物質の放出が生じる：:
軽金属（水素放出によって酸性媒体/アルカリ媒体内）

10.6 危険有害な分解生成物

使用、保管、流出、加熱の結果、生じる既知の合理的に予測可能な有害な分解生成物は知られていない. 有害性燃焼生成物：第５節を参照.

項目11-有害性情報

11.1 毒性学的影響の情報

混合物そのものについて試験データが入手できない.

分類手順
混合物を分類するアプローチは混合物の各成分に基づいている（加算式）.

化学品のGHS分類

急性毒性
急性毒性として分類されない.

混合物の成分の急性毒性推定値(ATE)

物質名	CAS-番号	ばく露経路	ATE
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	経口	1,470 $^{mg}/_{kg}$

混合物の成分の急性毒性

物質名	CAS-番号	ばく露経路	エンドポイント	値	生物種
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	経口	LD50	>2,000 $^{mg}/_{kg}$	ラット
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	経皮	LD50	>2,000 $^{mg}/_{kg}$	ラット

混合物の成分の急性毒性					
物質名	**CAS-番号**	**ばく露経路**	**エンドポイント**	**値**	**生物種**
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	経口	LD50	1,470 $^{mg}/_{kg}$	ラット
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	経皮	LD50	>2,000 $^{mg}/_{kg}$	ラット
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	経口	LD50	>6,720 $^{mg}/_{kg}$	ラット
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	経皮	LD50	>2,000 $^{mg}/_{kg}$	ウサギ

皮膚腐食性／刺激性
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷.

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
重篤な眼の損傷.

呼吸器感作性または皮膚感作性
呼吸器または皮膚感作性として分類されない.

生殖細胞変異原性
生殖細胞変異原性として分類されない.

発がん性
発がん性として分類されない.

生殖毒性
生殖毒性として分類されない.

単回ばく露の場合の特定標的臓器毒性
臓器の障害のおそれ (呼吸器系).

危険有害性区分	**標的臓器**	**ばく露経路**
2	呼吸器系	ばく露がある場合

反復ばく露の場合の特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性（反復ばく露）として分類されない.

誤えん有害性
吸引性呼吸器有害性として分類されない.

その他の情報
飲み込むと、口やのどに強い腐食作用が生じ、食道や胃に穴が開く危険性があります。.

11.2 その他の危険に関する情報

内分泌かく乱物質
内分泌かく乱化学物質（ED）を0.1%以上の濃度で含まない.

項目12-環境影響情報

12.1 毒性

水生環境有害性として分類されない.

混合物の成分の（急性）水生毒性					
物質名	**CAS-番号**	**エンドポイント**	**値**	**生物種**	**ばく露時間**
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	LC50	>100 mg/l	ニジマス（Oncorhynchus mykiss）	96h
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	EC50	>100 mg/l	ダフニア・マグナ	48h
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	NOEC	≥100 mg/l	green algae (Desmodesmus subspicatus)	72h
水酸化ナトリウム	1310-73-2	LC50	<180 mg/l	魚	96h
水酸化ナトリウム	1310-73-2	EC50	40.4 mg/l	ミジンコ（Daphnia）	48h
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	LC50	2.88 mg/l	ファットヘッド・ミノウ（Pimephales promelas）	96h
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	EC50	2.9 mg/l	ダフニア・マグナ	48h
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	ErC50	252 mg/l	藻類	72h
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	LC50	≥252 mg/l	ゼブラフィッシュ（Danio rerio）	96h
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	EC50	>304 mg/l	ダフニア・マグナ	48h
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	NOEC	31 mg/l	藻類	96h

混合物の成分の（慢性）水生毒性					
物質名	**CAS-番号**	**エンドポイント**	**値**	**生物種**	**ばく露時間**
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	EC50	380.1 mg/l	水生無脊椎動物	21 d
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	NOEC	103 mg/l	ゼブラフィッシュ（Danio rerio）	9 d
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	LOEC	227 mg/l	ゼブラフィッシュ（Danio rerio）	9 d
Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate	51981-21-6	増殖 (EbCx) 10%	125 mg/l	ゼブラフィッシュ（Danio rerio）	9 d
水酸化ナトリウム	1310-73-2	EC50	22 mg/l	微生物	15 min
水酸化ナトリウム	1310-73-2	増殖 (EbCx) 10%	161 mg/l	微生物	2 min
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	EC50	1.5 mg/l	ダフニア・マグナ	21 d
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	LC50	1.67 mg/l	ダフニア・マグナ	21 d
Benzenesulfonic acid, 4-C10-13-sec-alkyl derivs.	85536-14-7	NOEC	0.23 mg/l	ニジマス（Oncorhynchus mykiss）	72 d
Sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	増殖 (EbCx) 10%	≥1,000 mg/l	微生物	3 h

12.2 難分解性及び分解性

データなし.

12.3 生物蓄積性

データなし.

12.4 土壌中の移動性

データなし.

12.5 PBT と vPvBの評価の結果

含まれていないPBT-/vPvB-物質が≥0.1%の濃度で.

12.6 内分泌かく乱物質

内分泌かく乱化学物質（ED）を0.1%以上の濃度で含まない.

12.7 他の有害影響

データなし.

項目13-廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

下水処理に関連する情報

排水路中の水を乾燥させてはならない. 環境への放出を避けること.

包装材／容器の廃棄物処分

認可された（例えば危険物規則書に基づいた）包装容器のみ使用可能. 完全に空にした容器はリサイクル可能. 汚染されたこん包は物質その物と同じ取扱いになる.

廃棄物についての法規 (Basel Convention)

廃棄物の有害的性質

H8 腐食性

備考

国レベル又は地域レベルの規定を参考すること. 地元や国の廃棄物管理施設が廃棄物を分けて処理出来るよう、あらかじめ分別するよう.

項目14-輸送上の注意

14.1 国連番号

UN RTDG	UN 1760
IMDGコード	UN 1760
ICAO-TI	UN 1760

14.2 国連出荷名

UN RTDG	その他の腐食性物質、液体、他の危険性を有しないもの
IMDGコード	その他の腐食性物質、液体、他の危険性を有しないもの
ICAO-TI	その他の腐食性物質、液体、他の危険性を有しないもの
専門名 (危険有害性成分)	Tetrasodium N,N-bis(carboxylatomethyl)-L-glutamate, 水酸化ナトリウム

14.3 輸送時の危険性クラス

UN RTDG	8
IMDGコード	8
ICAO-TI	8

14.4 容器等級

UN RTDG	III
IMDGコード	III
ICAO-TI	III

14.5 環境有害性

危険物規則に基づいて環境有害性ではない.

14.6 使用者のための特別予防措置

追加情報がない.

14.7 IMO 文書に基づいたばら積み輸送

データがない.

国連モデル規則による追加情報を提供すること

輸送情報 - 国の規則 - 追加情報 (UN RTDG)

国連番号	1760
クラス	8
容器等級	III
警告表示ラベル	8



特別規定 (SP)	223, 274 (UN RTDG)
適用除外 (EQ)	E1 (UN RTDG)
少量危険物 (LQ)	5 L (UN RTDG)

国際海上危険物規則(IMDG) - 追加情報

海洋汚染物質	-
警告表示ラベル	8



特別規定 (SP)	223, 274
適用除外 (EQ)	E1
少量危険物 (LQ)	5 L
EmS	F-A, S-B
積み込みカテゴリー	A

国際民間航空機関 (ICAO-IATA/DGR) - 追加情報

警告表示ラベル	8



特別規定 (SP)	A3
適用除外 (EQ)	E1
少量危険物 (LQ)	1 L

項目15-適用法令

15.1 該当物質や混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

追加情報がない.

国の規則 (日本)

労働安全衛生法

物質名	CAS-番号	CHRIP-ID	MITI 番号	安衛法-番号	出典
水酸化ナトリウム	1310-73-2	C004-694-14A	1-410		CSD-IPE
水酸化ナトリウム	1310-73-2	C004-694-14A	1-410		CSR-LDD
sodium p-cumenesulphonate	15763-76-5	C007-506-23A	3-3875	4-(5)-556	ISHA-ECS

凡例

CSD-IPE	皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質
CSR-LDD	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（ラベル表示・SDS交付義務対象物質）
ISHA-ECS	安衛法：名称公表化学物質

既存および新規化学物質リスト（CSCL-ENCS）

全成分はリストに記載されているか、リストから取り除かれている.

毒物及び劇物取締法

物質名	CAS-番号	CHRIP-ID	物質	法律 — 政令
水酸化ナトリウム	1310-73-2	C004-694-14A	劇物	政令
水酸化ナトリウム	1310-73-2	C004-694-14A	劇物	法律

15.2 化学物質安全性評価

当該混合物の化学物質安全性評価は供給者により実施されていない.

項目16-その他の情報

略語と頭字語

略	使用した略語の説明
Acute Tox.	急性毒性
Aquatic Acute	水生環境有害性（急性）
Aquatic Chronic	水生環境有害性（長期間）
ATE	Acute Toxicity Estimate（急性毒性推定値）

略	使用した略語の説明
CAS	化学情報検索サービス機関（公表されたすべての化学物質情報を収集・体系化するサービス機関）
CSD-IPE	皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質
CSR-LDD	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（ラベル表示・SDS交付義務対象物質）
DGR	危険物規則書（IATA/DGR参照）
DMEL	導出最小毒性レベル
DNEL	導出無影響レベル
EC50	半数影響濃度。EC50とは試験した物質の濃度の反応（例えば成長）が一定した期間内に50% 変化することを指す
ED	内分泌かく乱物質
EmS	救急スケジュール
ErC50	≡EC50: 当方法では被験物質と比較し、濃度の成長 (EbC50) または成長率 (ErC50) が50 %に減少させる物質の濃度をいう
Eye Dam.	眼の重篤な損傷
Eye Irrit.	眼刺激性
GHS	国連によって考案された「化学品の分類および表示に関する世界調和システム」
IATA	国際航空運送協会
IATA/DGR	国際航空運送協会 (IATA) に係わる危険物規則書(DGR)
ICAO	国際民間航空機関
ICAO-TI	危険物の航空安全輸送に係る技術指針
IMDG	国際海上危険物規則
IMDGコード	国際海上危険物規程
ISHA-ECS	安衛法：名称公表化学物質
JSOH	日本産業衛生学会 "産業衛生学雑誌": 許容濃度等の勧告
LC50	半数致死濃度：LC50とは、試験された物質にばく露された生物の50%が一定期間内に死亡する濃度のことをいう
LD50	半数致死量：LD50とは、試験された物質にばく露された生物の50%が一定期間内に死亡する用量のことをいう
LEL	爆発下限界 (LEL)
LOEC	最小影響濃度
Met. Corr.	金属腐食性化学品
NOEC	無影響濃度
OEL	許容濃度
OEL-M	時間加重平均
PBT	難分解性、生物蓄積性、有害化学物質を有する物質
PNEC	予測無影響濃度
ppm	100万分の1
Skin Corr.	皮膚腐食性
Skin Irrit.	皮膚刺激性
STEL	短時間暴露限界
STOT SE	特定標的臓器毒性（単回ばく露）
UEL	爆発上限界 (UEL)

略	使用した略語の説明
UN RTDG	国連・危険物の輸送に関する勧告
vPvB	極めて難分解性で生物蓄積性が高い物質
安衛法	労働安全衛生法

参考文献とデータ源

ＧＨＳに基づく化学品の分類方法 (JISZ7252). ＧＨＳに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（ＳＤＳ) - 日本工業規格. JIS Z7253-2019.
国連・危険物の輸送に関する勧告. 国際海上危険物規則(IMDG). 国際航空運送協会 (IATA) に係わる危険物規則書(DGR).

分類手順

物理的及び化学的性質: 試験された混合物に基づく分類.
健康に対する有害性, 環境有害性: 混合物を分類するアプローチは混合物の各成分に基づいている（加算式）.

関連する警句のリスト（項目2 と項目3 で記すコードと全文を記載）

コード	文
H290	金属腐食のおそれ.
H302	飲み込むと有害.
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷.
H318	重篤な眼の損傷.
H319	強い眼刺激.
H370	臓器の障害 (呼吸器系).
H371	臓器の障害のおそれ (呼吸器系).
H401	水生生物に毒性.
H402	水生生物に有害.
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害.

免責

現在の知識をもとにした情報. SDSは当商品のみのためにまとめられた.